

科 目 名		学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
中国語Ⅱ:ChineseⅡ		5MESC	2	100分×30回	選択	講義・通年	○
教 員 名		野村 和代 :NOMURA Kazuyo					
授 業 概 要	4年次に学んだ初級の内容を定着させつつ、更にレベルアップしていくことが目的。ポキャブラリーを増やし、ヒアリング力をアップさせることで、スムーズに会話ができるようトレーニングを重ねていく。まず初級の段階で学んでいなかった文法内容を確認して、この段階の問題をこなせるように基礎を固める。多くの問題をこなすことで自信をつけたい。更に中国語検定なども視野に入れ頑張ってもらいたい。 週に一度の授業時間のみ教科書を開くようでは、使える言葉をマスターすることは難しいので家庭学習も重視する。自分自身の努力と根気が必要なので、積極的な姿勢で受講してほしい。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1)初級文法を理解していること。 (2)教科書に出てきている単語が使えること。 (3)相手の質問内容を理解し、適切に答えを返せること。 (4)中国社会やそこで生活する人々と日本や日本人のものの見方や考え方の違いを知ること。				①前期定期考査(中間＋期末):37% ②後期定期考査(中間＋期末):37% ③自学自習としての課題:26%			
学 習 ・ 教 育 目 標		(G)②		JABEE基準1(2)		(f)	
授 業 計 画	回	項 目		回	項 目	内 容	
	第1	プロローグ A～C	・4年次の復習(発音と決まり文句・Ⅰ)	第16	第14課	・ポイント「結果補語、程度補語、“別～了” ・本文・練習	
	第2	プロローグ D 第1課	・4年次の復習(発音と決まり文句・Ⅱ) ・ポイント「指示詞、形容詞述語文、疑問文、否定文」 ・本文、練習	第17	第14課 第15課	・練習 ・ポイント「持続の表現、存現文、“又～又～”	
	第3	第2課 第3課	・ポイント「親族名称、疑問文、動詞“有”、年齢の聞き方」 ・本文、練習	第18	第15課	・練習	
	第4	第4課	・ポイント「助動詞“想”、日付と曜日、動詞の重ね型、前置詞“給”」 ・本文、練習	第19	第16課	・ポイント「一致と類似の表現、“是～的”、蓋然性の“会”、原来～” ・本文・練習	
	第5	第5課	・ポイント「月・時刻」 ・本文・練習	第20	第16課 第17課	・練習 ・ポイント「方向動詞、方向補語 “把”、“～するべきだ”	
	第6	第6課 第7課	・ポイント「お金の言い方、数量補語、動詞“在”、助動詞“要”、前置詞」 ・本文・練習	第21	第17課	・本文・練習	
	第7	第8課 第9課	・ポイント「前置詞“在”、助動詞“能”・“会”・“別”・“不要”、二重目的語」 ・本文・練習	第22	第17課	・補語まとめ練習	
	第8	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	・中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	第10課	・ポイント「助動詞“可以”、比較」 ・本文・練習	第24	第18課	・ポイント「可能補語、逆説の表現」 ・本文・練習	
	第10	第10課 第11課	・練習 ・ポイント「“了”」	第25	第18課 第19課	・練習 ・ポイント「様態補語」 ・本文・練習	
	第11	第11課	・本文・練習	第26	第19課	・練習	
	第12	第12課	・ポイント「変化を表す“了”、経験の表現、“少しも～”」 ・本文・練習	第27	第20課	・ポイント「受け身、“再”と“又”」 ・本文・練習	
	第13	第12課 第13課	・練習 ・ポイント「進行の表現、過去のことで“了”がつかないとき」 ・本文・練習	第28	第20課 第21課	・練習 ・ポイント「使役、同一の疑問詞の呼応、疑問詞＋“都”」 本文・練習	
	第14	第13課	・練習	第29	第21課	・練習	
	第15	まとめ	・前期のまとめをする。	第30	まとめ	・全体のまとめ、授業評価アンケートを行う。	
自学自習の内容		・内容定着のためにテキストの練習問題、プリント練習を課す。					
関 連 科 目		中国語Ⅰ					
教 科 書		『ともだち・朋友 トータル版』(董燕・遠藤光暁著、朝日出版社)					
参 考 書		4年次に使っていた辞書。新規に購入する場合は『はじめての中国語学習辞典』(相原茂編著、朝日出版社)を勧める。					
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。					
副担当教員		高橋 正和 :TAKAHASHI Masakazu					
備 考		辞書は必ず用意しておくこと。授業には必ず教科書を持参すること(不携帯は減点の対象になります)。					